

こんにちは！
進路支援室です

9月号 2026.9.10
開陽高等学校通信制 進路支援部

◎進路を決める時期になりました！

就職希望者も進学希望者も、いよいよ出願や試験が目前に控えています。焦る気持ちもあると思いますが、いかに準備をすすめておくかが大切です。分からないこと・不安なことは、放っておかず担任の先生に聞き、手遅れにならないうちに確認しておきましょう。

専門学校希望者の皆さんで、総合型選抜（AO入試）を希望している人は、そろそろ結果が出ている頃ではないでしょうか。受験が終わったら「受験報告書」を担任へ請求し、提出してください。

短大や四年制大学の希望者は、これから総合型選抜が本格化していきます。総合型選抜は、これまであなたがやってきたことのアピールはもちろんのこと、進学先で何に取り組みたいのかがアドミッションポリシーに沿って問われます。オープンキャンパスで得られた情報を思い起こしながらHPや大学案内を熟読し、自分が勉強したいことと、その進学先でなければならない理由をしっかりと結び付けておきましょう。

9月16日から就職試験が始まりますが、焦らずにこつこつと準備をしていきましょう。受験に対する準備ができていないと、いざ本番というときに不安な気持ちが膨んできて自分に自信が持てなくなります。まず、今できることに集中して、自信をもって受験に臨んでください。



☆進路に関する言葉④

【特待生制度】

高校の成績や入試の成績が優秀な人などに対し、授業料などの全額、もしくは一部が免除される制度です。合格基準は学校によって異なります。募集は、出願時か入学後です。特待生入試を行う学校、学部、学科などもあり、一般入試とは日程が違うので注意しましょう。学校案内のパンフレットなどで早い時期にチェックしておけば、志望校の絞り込みに役立ちます。

【専願と併願】

複数の学校や学部・学科に出願することを「併願」、1校（1学科）に絞り込んで出願することを「専願」といいます。併願の場合は、入試日程が重ならないか、日程が集中しすぎて受験に無理がないかを、事前に調べておきましょう。また、推薦入試を行う学校は、最近は併願可能なケースが増えているものの、専願指定（推薦枠で合格したら入学辞退できない）の場合があるので、よく確認する必要があります。

【総支給額】

「総支給額」とは、基本給にすべての手当や支給額を足した額のことです。基本給をはじめ交通費を含む各種手当、月給には含まれない残業代や休日手当など、会社が従業員に支払うすべての金

額です。給与明細では、「支給額合計」「総支給額」と記載される場合もあります。また、「額面」も総支給額を表す言葉ですし、「年収」は12ヶ月分の総支給額を合計した金額のことで、手当やボーナスといった会社から支払われる賃金すべてを含めたものを示します。

ここで押さえておきたいのは、総支給額は手元に入る金額ではないということ。総支給額は各種税金や保険料が控除される前の金額であるため、手取りより多くなることを認識しておきましょう。

単身者の場合、一般的な手取り額は年収の約8割といわれています。しかし、求人情報で「手取り」の記載があるものは少なく、「年収」や「月給」から実際手元に入る給与を考えなくてはなりません。必ず、確認しましょう。



☆これからの進路関係の行事

県内の専門学校では、進学相談会やオープンキャンパスを実施しています。

また、この時期に専門学校や大学等の総合型入試の出願、試験が行われます。

(詳細は各専門学校・大学等の募集要項を確認してください。)

9月5日～：就職(高卒求人)の学校推薦開始

【この日以降に企業へ着くように、応募書類を送送します。】

8日：第2回ベネッセ・駿台記述模試 申し込み期限【本校に二次元コードで申込】

15日～：大学入学共通テスト「出願内容の登録」(10月2日17:00まで)

大学入学共通テスト「検定料の支払い」(10月2日23:59まで)

サポステ出張相談(13:00～15:00、閲覧室、16日も実施します。)

16日～：就職(高卒求人)の選考試験開始

17・18日：第1回ベネッセ・駿台大学入学共通テスト模試【本校・自宅受験】

24日：キャリア自律Webセミナー(14:00～14:50、Zoom、事前申込必要)

27日：前期卒業式

☆Cグループの生徒さんへ

- ・大学入学共通テストの「マイページ作成」は終わりましたか。志願者は各自で「出願内容の登録」を行います。「受験案内」を必ずダウンロードし、よく読んで備えましょう。
- ・「受験許可願」や「選考試験届」、「証明書交付申請書」などを提出しましたか？ これらの提出がないと「調査書」の発行ができません。調査書は依頼されてから発行までに1週間程度かかります。余裕を持って対応してください。

◇就職希望のみなさんへ ～職業レディネス・テストのご案内～

職業レディネス・テスト(Vocational Readiness Test: VRT)は、若年者の職業に対する興味や自信、日常生活における行動特性などを測定し、自己理解を深め、職業選択を支援するための心理検査です。主に中学生や高校生を対象としています。自分がどんな職業分野に興味を持ち、どういう職業分野ならやっていく自信があるかなどについて、わかりやすいパーソナリティ・タイプによるプロフィールで提示し、「職業と自分」について考える材料を提供します。

職業レディネス・テストは、質問に対して○、－、×と答える形式で、45分間で行います。結果を自己採点し、分析することができます。

職業レディネス・テストを受けたいと思った方(A・Bグループの方もOK!)は、進路支援室に取りに来るか、郵送希望の場合は電話で申し込んでください。(次回の開陽通信に同封します。)

※開陽高校通信制 進路支援室：099-263-3733(代表)、099-263-3723(通信制職員室)